

平成 27 年 3 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社日本動物高度医療センター
代 表 者 名 代表取締役社長 平尾 秀博
(コード番号：6039)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 石川 隆行
(TEL. 044-850-1320)

東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 27 年 3 月 26 日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）における当社グループの業績予想は、次のとおりであり、また、最近の決算情報につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円、%)

項目	平成 27 年 3 月期 (予想)			平成 27 年 3 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		平成 26 年 3 月期 (実績)	
		構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
売上高	1,913	100.0	29.2	1,441	100.0	1,481	100.0
営業利益	158	8.3	37.8	138	9.6	115	7.8
経常利益	144	7.6	55.6	127	8.9	92	6.3
当期(四半期)純利益	126	6.6	46.5	113	7.9	86	5.8
1株当たり 当期(四半期)純利益	60.97円			54.69円		41.68円	
1株当たり配当金	0円00銭			—		0円00銭	

- (注) 1. 平成 26 年 3 月期(実績)及び平成 27 年 3 月期第 3 四半期累計期間(実績)の 1 株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。
2. 当社は、平成 27 年 1 月 23 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。上記では、平成 26 年 3 月期の期首に行われたと仮定して、1 株当たり当期(四半期)純利益を算定しております。
3. 平成 27 年 3 月期(予想)の 1 株当たり当期純利益は、公募株式数(133,000 株)を含めた期中平均発行済(予定)株式数により算出しております。なお、当該株式数にはオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分(最大 108,700 株)は含まれておりません。

以 上

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年3月26日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東
 コード番号 6039 URL http://www.jarmec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 隆行 TEL 044 (850) 1320
 四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,441	—	138	—	127	—	113	—
26年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 113百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	54.69	—
26年3月期第3四半期	—	—

- (注) 1 当社は、第3四半期の業績開示を平成27年3月期から行っているため、平成26年3月期第3四半期の記載及び平成27年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。
- 2 当社は平成27年1月23日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は平成27年3月期第3四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,826	475	12.4
26年3月期	3,223	362	11.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 475百万円 26年3月期 362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,913	29.1	158	37.8	144	55.5	126	46.4	60.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料1ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	2,069,000株	26年3月期	693,600株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	—株	26年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	2,069,000株	26年3月期3Q	—株

注1. 当社は平成26年3月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。

2. 当社は平成27年1月23日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済対策及び金融政策を背景に、製造業をはじめとする一部企業の業績に回復が見られるとともに、雇用環境には緩やかな改善傾向が見られました。一方、個人消費については、消費税増税に加え、電気料金等の値上げや円安の影響による物価上昇を背景とした実質所得の落ち込みや、天候不順の影響等により、回復に遅れが見られ、先行き注視を要する状況にあります。

このような環境のなか、当社グループは、引き続き動物医療業界において、飼い主のかかりつけ動物病院（一次診療施設）と連携して高度医療への取り組みを続けるとともに、当社グループ内の症例実績の学会発表や、一次診療施設の獣医師向けセミナー開催を積極的に行うことにより、業界全体における信頼の獲得及び連結企業価値の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,441,062千円、営業利益は138,424千円、経常利益は127,873千円、四半期純利益は113,169千円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間より、前連結会計年度に連結子会社化した株式会社キャミックの業績が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は799,533千円となり、前連結会計年度末に比べ218,133千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が203,486千円増加したことによるものであります。固定資産は3,026,966千円となり、前連結会計年度末に比べ384,464千円増加いたしました。これは主に大阪分院（仮称）土地取得に伴い有形固定資産が395,852千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,826,499千円となり、前連結会計年度末に比べ602,598千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,024,011千円となり、前連結会計年度末に比べ449,460千円増加いたしました。また、固定負債は2,326,959千円となり、前連結会計年度末に比べ39,968千円増加いたしました。これは主に大阪分院（仮称）に対する設備投資に関連して、土地の取得及び造成、設計・監理等のために必要な資金として、短期借入金が210,000千円、1年内返済予定の長期借入金が206,360千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,350,971千円となり、前連結会計年度末に比べ489,428千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は475,528千円となり、前連結会計年度末に比べ113,169千円増加いたしました。これは四半期純利益113,169千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度の第4四半期連結会計期間の業績等を勘案し、作成いたしました。

なお、上記の連結業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により上記の業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	457,089	660,575
売掛金	96,465	97,136
商品	25,336	32,138
貯蔵品	2,352	2,610
その他	11,958	19,964
貸倒引当金	△11,801	△12,892
流動資産合計	581,399	799,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,318,691	1,264,909
土地	758,334	1,248,769
その他（純額）	486,248	445,447
有形固定資産合計	2,563,273	2,959,125
無形固定資産	41,205	35,984
投資その他の資産	38,022	31,856
固定資産合計	2,642,501	3,026,966
資産合計	3,223,901	3,826,499

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,422	40,139
短期借入金	—	210,000
1年内返済予定の長期借入金	319,680	526,040
未払法人税等	11,505	10,599
賞与引当金	12,500	5,050
その他	199,443	232,182
流動負債合計	574,551	1,024,011
固定負債		
長期借入金	2,093,684	2,205,900
資産除去債務	42,980	43,673
その他	150,326	77,386
固定負債合計	2,286,991	2,326,959
負債合計	2,861,543	3,350,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,000	200,000
資本剰余金	155,317	155,317
利益剰余金	7,040	120,210
株主資本合計	362,358	475,528
純資産合計	362,358	475,528
負債純資産合計	3,223,901	3,826,499

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）
売上高	1,441,062
売上原価	977,937
売上総利益	463,125
販売費及び一般管理費	324,700
営業利益	138,424
営業外収益	
受取利息	86
受取家賃	24,763
その他	1,365
営業外収益合計	26,214
営業外費用	
支払利息	34,687
その他	2,079
営業外費用合計	36,766
経常利益	127,873
税金等調整前四半期純利益	127,873
法人税等	14,703
少数株主損益調整前四半期純利益	113,169
四半期純利益	113,169

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	113,169
四半期包括利益	113,169
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	113,169

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は平成26年12月18日開催の取締役会決議に基づき、平成27年1月23日付で株式分割を実施いたしました。

a. 株式分割の目的

投資家の利便性向上ひいては当社株式の流動性向上を図るため、株式の分割を実施するものであります。

b. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成27年1月22日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を1株につき100株の割合をもって分割しております。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数 : 20,690株

今回の分割により増加する株式数 : 2,048,310株

株式分割後の発行済株式総数 : 2,069,000株

株式分割後の発行可能株式総数 : 8,000,000株

(3) 分割の日程

基準日 : 平成27年1月22日

効力発生日 : 平成27年1月23日

c. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割による影響については、「第3四半期決算短信（サマリー情報）1.平成27年3月期第3四半期の連結業績（1）連結経営成績（累計）」に記載しております。